

流通合理化事業活動の概要



事業者：青果物・成田拠点輸出物流協議会

計画概要

成田市場において、包材や軽量パレットの活用等による輸送効率向上、国内物流の効率化及び検疫体制・運用改善の実証を行い、空輸の大ロット化や輸送効率の向上を図ることで、空輸品目の輸出額増加につなげる。

目 標

成田市場を経由した空輸品目の年間輸出額を
2030年3月までに**30%**増加させる。

食料システムへの寄与

青果物のうち空輸品目に特化した実証を行い、その成果を関係事業者間で共有することで、物流効率化の横展開を促進する。これにより、青果物輸出の拡大、生産者の収益向上及び持続的な生産体制の確保を図るとともに、国内における安定供給や価格安定を通じて、消費者利益の向上にも資する。

計画のイメージ



パレット等の
軽量化



産地等の
国内物流
の効率化



検疫時間
の短縮等



輸送効率の向上により
空輸品目の輸出額増加

(2026年6月17日認定)